

**【教材・教具名】**

輪ゴム模様の制作課題

**【教科・領域】**

自立活動

**【教材の使用材料】**

- ・木の板
- ・くぎ
- ・輪ゴム
- ・見本書

**【購入場所】**

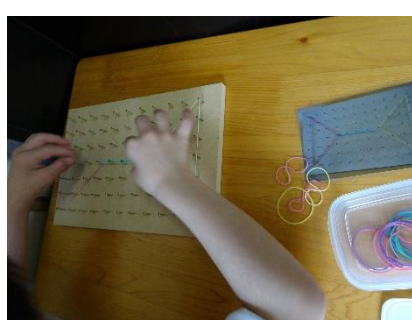
ホームセンター  
100円ショップ

**【ねらい】**

- ・見本と実物の形や色をそろえる。
- ・輪ゴムをくぎにひっかける手先の器用さの向上
- ・空間把握能力の向上

**○使用方法**

- ① 見本書をみて、同じ色の輪ゴムを選ぶ。
- ② 見本書とまったく同じ形になるように輪ゴムで形を作る。

**○工夫した所**

- ・見た物を全く同じように再現するため、輪ゴムの色も指定した。
- ・児童の実態に合わせて、簡単な形から難しい形までさまざまな形を用意した。
- ・はじめは輪ゴムの色を1色で行った。簡単にできるようになってきたら色を増やした。
- ・くぎの数を増やせば増やすだけ難しい形にもなり、児童の学習レベルに合わせて難易度の調整ができる。
- ・くぎとくぎの幅も広くしたりせまくすることで難易度を大きく変えることができる。

**○効果**

- ・はじめは「難しい」と言っていた児童もどんどんレベルを上げて行えるようになった。

**○参考文献・URL**

教材·教具写真

